

和歌山県遊技業協同組合 主催

定員200名  
参加費無料

※当日先着順 ※事前申込、予約は不要  
※定員をオーバーした場合は入場をお断りする場合がございます。

ギャンブル等依存問題セミナーin和歌山

# ギャンブル等依存問題を考えるセミナー

IR誘致を目指す和歌山にとって「ギャンブル等依存問題」に関する知識を深め、問題を直視することは将来的な地域の経済発展と社会福祉の充実にとって非常に重要なことです。

この機会に皆さんと一緒にこの問題を考えてみませんか？

福祉や行政の現場で援助に携わっている方、遊技業関係者の方、ギャンブル等依存問題に関心のある方など幅広い方々の参加をお待ちしております。

2020年 **2月19日** 水 13時00分～17時00分  
〈受付開始12時30分 途中休憩あり〉

会場 県民交流プラザ・和歌山ビッグ愛 大ホール

テーマ／講師・パネラー

※登壇者、プログラムの内容が予告なく変更される場合もございます。

● 基調講演『回復施設20年の活動の中で見えてきた必要な対策』

講師: 中村 努 (認定NPO法人ワンデーポート 施設長)

● 講演『ホール事業者の依存問題への取り組みについて』

講師: 森口 司 (和歌山県遊技業協同組合 理事長)

● 講演『ギャンブル等依存症対策における和歌山県の取り組み』

講師: 中川浩二 (和歌山県福祉保健部福祉保健政策局障害福祉課こころの健康推進班班長)

● 講演『和歌山市保健所の精神保健福祉相談などについて』

講師: 松岡信一郎 (和歌山市保健所保健対策課こころの健康対策班班長)

● 講演『リカバリーサポート・ネットワークの相談研修から見えてきたこと』

講師: 鈴木智一 (株式会社マルハン／リカバリーサポート・ネットワーク出向第6期生)

● パネルディスカッション

『依存当事者への包括的な支援に必要な連携協力体制の在り方とは?』

パネラー: 中村 努 / 中川浩二 / 松岡信一郎 / 鈴木智一 / 森口 司 進行: 丈幻 (パチンコ研究者)

アクセス



和歌山県和歌山市手平2-1-2

施設内有料駐車場・無料駐輪場 有り

JR「和歌山駅」より徒歩約15分／

和歌山電鐵貴志川線「田中口駅」より徒歩約11分

主催: 和歌山県遊技業協同組合

後援: 和歌山県

和歌山市

和歌山県警察

認定NPO法人ワンデーポート

認定NPO法人リカバリーサポート・ネットワーク

依存の問題の支援に携わる人たちの勉強会

協力: 一般社団法人ばちんこ広告協議会

JGプロス

株式会社アイエス・フィールド

# 『ギャンブル等依存問題を考えるセミナー』

2016年12月のIR推進法の成立以来、国民のギャンブル依存に対する関心は高まり、議論の過程で取上げられるのが、競輪、競馬等の公営ギャンブルとパチンコ・パチスロです。

私どもは、パチンコ・パチスロは大衆娯楽であるとの認識のうえに立ち、のめり込み問題を遊技業界の最重要課題であると位置付け、ことさらに射幸心を煽るような広告・宣伝を排除したり、お客様に適切な助言をするための“安心パチンコ・パチスロードバイザー”を各店舗に配置するなど、のめり込み防止対策を進めています。

当組合では、このような様々な取組を行ないながら、パチンコ・パチスロが県民の皆さまから支持され、親しまれる存在になることを目指しています。

IR誘致が本格化しておりますこの和歌山の地において、全国初となる官民一体の「ギャンブル等依存問題を考えるセミナー」を開催できますことは、非常に有意義なことであると思います。多くのみなさんご参加をお待ちしております。

森口 司(和歌山県遊技業協同組合 理事長)

日 時 2020年2月19日(水) 13時00分～17時00分 受付開始12時30分

会 場 県民交流プラザ・和歌山ビッグ愛 大ホール  
和歌山県和歌山市手平 2-1-2

参加費 無 料

定 員 200名 ※事前申込、予約は不要 ※定員をオーバーした場合は入場をお断りする場合がございます。

## プログラム

### 第1部 13時00分～14時30分

- 開会の辞／主催者挨拶／来賓ご挨拶
- 基調講演『回復施設20年の活動の中で見えてきた必要な対策』  
講師：中村 努(認定NPO法人ワンダーポート 施設長)
- 講演『ホール事業者の依存問題への取り組みについて』  
講師：森口 司(和歌山県遊技業協同組合 理事長)
- 講演『ギャンブル等依存症対策における和歌山県の取り組み』  
講師：中川浩二(和歌山県福祉保健部福祉保健政策局障害福祉課  
こころの健康推進班班長)

【休憩 14時30分～14時50分】

### 第2部 14時50分～17時00分

- 講演『和歌山市保健所の精神保健福祉相談などについて』  
講師：松岡信一郎  
(和歌山市保健所保健対策課こころの健康対策班／精神保健福祉士)
- 講演『リカバリーサポート・ネットワークの相談研修から見えてきたこと』  
講師：鈴木智一  
(株式会社マルハン／リカバリーサポート・ネットワーク出向第6期生)
- パネルディスカッション  
『依存当事者への包括的な支援に必要な連携協力体制の在り方とは?』  
パネラー：中村 努／中川浩二／松岡信一郎／鈴木智一／森口 司  
進行：丈幻(パチンコ研究者)
- 閉会の辞

※登壇者、プログラムの内容が予告なく変更される場合もございます。  
※各プログラムの開始・終了時間は多少前後する場合がございます。  
※当日は会場にてアンケート用紙をお配り致しますのでご協力お願い致します。

## 登壇者プロフィール



中村 努 (ワンダーポート 施設長)

2000年4月、ギャンブルにのめり込んだ自らの経験を基に横浜市にワンダーポートを設立。ギャンブルを取り上げても依存の背景に目を向けていかないと問題の解決に向かわないと訴え続けている。内閣官房ギャンブル等依存症対策推進関係者会議委員。



中川浩二 (和歌山県福祉保健部福祉保健政策局障害福祉課こころの健康推進班班長)

1989年日本福祉大学社会福祉学部卒業 精神医学ソーシャルワーカーとして、精神科病院に勤務。1994年和歌山県入庁。保健所、精神保健福祉センターで勤務。2017年から現職。1998年精神保健福祉士資格取得。2008年(公社)日本精神保健福祉士協会認定精神保健福祉士取得。



松岡信一郎 (和歌山市保健所保健対策課こころの健康対策班班長)

日本福祉大学卒業後、1994年に和歌山市へ入職し、和歌山市保健所精神保健福祉相談員として、精神障害のある方やそのご家族等の相談支援を行う精神保健福祉業務に携わってきた。2015年から現職。精神保健福祉士。



鈴木智一 (株式会社マルハン／リカバリーサポート・ネットワーク出向第6期生)

2002年、株式会社マルハンに入社。2018年9月～11月、認定NPO法人ばちんこ依存問題相談機関リカバリーサポート・ネットワーク(RSN)へ出向し、ばちんこ依存に関する電話相談を約200件対応。2019年5月、パチンコ・パチスロ産業21世紀会が主催する『パチンコ・パチスロ依存問題フォーラム』へパネラーとして登壇。



丈幻 (パチンコ研究者)

借金返済のためにパチプロになったことをキッカケにパチンコタレント&ライターとして活躍。現在はユーザー視点で依存問題とその対策について考察し、各方面に発信中。依存問題セミナー登壇、パチンコの仕組みや当事者の負債額の推定方法などについての講義(支援者向け)等。



森口 司 (和歌山県遊技業協同組合 理事長)

和歌山市生まれ。聖心女子大学卒業。2004年6月1日、家業であるパチンコ店を経営する株式会社テンイ入社。2010年6月1日、同社取締役専務。2014年5月29日、和歌山県遊技業協同組合理事長に就任。現在に至る。

